

Q20. シャントの血流量が増えすぎると心臓に負担をかけるので、あまり良くないと聞いていますが正しいのでしょうか。その場合シャントの流れが良すぎる状態は、見たり触ったりで判断できるのでしょうか。

A.

シャントの血流の増えすぎが、心臓に負担を掛けるというのはその通りです。シャント血流量が増大してくれば、流入静脈は、次第に太くなっていきます。

しかし、内シャント作成による血流の増大だけで、心不全状態が悪化する例も非常に少なく、普段の水、塩分の管理を適切に行えば、心筋そのものに問題のある患者さん（例えば心筋梗塞により心臓の一部の働きが悪くなっているような状態）を除いては、それ程心配しなくても良いと思います。

しかし、水管理、血圧管理も適切であり、貧血も認められない様な患者さんが、労作事息切れ、動悸、あるいは胸部 X-P で、心胸比の拡大が認められ、シャント静脈の著明な怒張、拡張がある時は、シャント血流の増大が、心不全悪化の大きな要因と考え、血流過剰に対する手術的処置を考慮しなければなりません。

医師